

農業経営改善計画の達成状況等について（アンケート）

※本アンケートは、今年度に認定の有効期間（5年間）の満了を迎えた農業経営改善計画を対象に行うものです。

都道府県名 _____ 市町村名 _____

氏 名
（法人の場合は法人名）
 （共同申請の場合は全ての申請者）

生年月日 _____ 大正 _____ 昭和 _____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
（法人の場合は経営主）
 （共同申請の場合は全ての申請者）

個人・法人の別 ①個人 ②法人

（ ※個人の場合は以下を選択
 性別 ①男 ②女 ③共同申請 ）

直近認定年月日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

認定回数 _____ 回目

従業員数 _____ 名 （※認定申請者を含まず、家族労働者を含む。パートは含まない。）

①位置づけられている又は
 人・農地プランの中心経営体に _____ 位置づけられる見込み _____ ②位置づけられていない

青色申告 ①している（複式簿記） ②している（簡易な簿記） ③していない（白色申告等）

I. 主な営農類型

1. 主な営農類型について、以下から1つ選択してください（複合経営の場合、販売金額が最も大きい営農類型を選んでください）。

① 稲 作	
② 麦 類 作	
③ 雑穀・いも類・豆類	
④ 工 芸 農 作 物	
⑤ 露 地 野 菜	
⑥ 施 設 野 菜	

⑦ 果 樹 類	
⑧ 花 き ・ 花 木	
⑨ そ の 他 の 作 物	
⑩ 酪 農	
⑪ 肉 用 牛	
⑫ 養 豚	

⑬ 養 鶏	
⑭ そ の 他 の 畜 産	

2. 1. で選択した営農類型が売上に占める割合 ①8割以上 ②8割未満

Ⅲ. 目標所得等を達成するために取り組んだ事項

記入時点での取組状況について取り組んできたものすべてに○をつけてください（複数回答可）。

「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

1. 農業経営規模の拡大・農業所得の向上に関する取組

① 人・農地プランの話合いへの参加	
② 農地中間管理機構の活用	
③ J A・市町村等の農地利用集積円滑化事業の活用	
④ 農業委員会によるあっせん	
⑤ 個別相対による利用権等の設定	
⑥ ほ場整備事業の実施	
⑦ 6次産業化（加工、販売等）の取組	
⑧ その他（ ）	

2. 生産方式の合理化に関する取組

① 機械・施設の新規導入・追加導入	
② 優良品種・新品種の導入	
③ 作付体系の改善	
④ 新技術の導入	
⑤ 機械の共同利用、共同作業の導入	
⑥ 環境保全型農業の取組	
⑦ その他（ ）	

3. 経営管理の合理化に関する取組

① 新たな農業経営指標への取組の実施	
② 青色申告の実施	
③ 経営分析の実施	
④ 経営の法人化	
⑤ 資材の共同購入などによる経費削減	
⑥ トレーサビリティの導入	
⑦ 税理士・コンサルタント等専門家の活用	
⑧ 次世代経営者の育成	
⑨ その他（ ）	

4. 農業従事の態様の改善等に関する取組

① 休日制度の導入	
② 家族経営協定（役割分担）の締結	
③ 臨時雇用の導入	
④ 給料制の導入	
⑤ 農業者年金への加入	
⑥ その他（ ）	

※「Ⅱ. 農業経営改善計画の現状と目標」において目標を達成できなかった項目があった方のみ

Ⅳ. 目標所得、労働時間、経営規模が達成できなかった理由

該当するものすべてに○をつけてください（複数回答可）。

「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

① 農産物価格の低迷	
② 天候や作物の病気等による作柄・品質の低下	
③ 農業用資材等の価格の高騰等による経費の増加	
④ 圃場の分散による効率の悪さ	
⑤ 保有している機械・施設装備の作業効率の限界	
⑥ 労働力が不足している	
⑦ 土地の確保ができない	
⑧ 資金が不足している	
⑨ 東日本大震災や原発事故の影響	
⑩ その他（ ）	

Ⅴ. 経営改善のために活用した施策・支援措置

該当するものすべてに○をつけてください（複数回答可）。

「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

	活用した	今後活用したい
① 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）		
② 農地中間管理事業		
③ 農業委員会による農地のあっせん		
④ 制度資金（スーパーL資金、スーパーS資金 等）		
⑤ 農業経営基盤強化準備金		
⑥ 農業者年金（特例付加年金）		
⑦ アグリビジネス投資育成株式会社等からの出資		
⑧ その他（ ）		

VI. 経営継承の状況

後継者について、該当するものに○をつけてください。
「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

1. 後継者は決まっていますか。

①決まっている		②決まっていない	
---------	--	----------	--

2-1. 1の質問で①決まっているを選択した方にうかがいます。経営継承を開始していますか。

①経営継承を開始している	②検討しているが開始していない	③まだ何も着手していない

2-2. 経営継承について、外部に相談していますか。相談している場合、どこに相談していますか。

相談している（複数回答可）						⑦相談していない
①税理士、農業コンサルタント等	②普及指導センター	③市町村	④農業協同組合	⑤農業委員会	⑥その他（ ）	

3. 1で②決まっていないを選択した方にうかがいます。後継者について検討していますか。

後継者を探す努力をしている			④後継者は検討していない
①子・親族	②従業員	③その他（ ）	

VII. 経営改善計画のフォローアップ

以下について、該当するものに○をつけてください。
「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

1. 認定期間内に、経営改善計画のフォローアップを受けた機関に○をつけてください（複数回答可）。

①税理士、農業コンサルタント等	②普及指導センター	③市町村	④農業協同組合	⑤農業委員会	⑥その他（ ）	⑦フォローアップは受けていない

2. 農林水産省が策定した「新たな農業経営指標」の5年目の自己チェック結果を市町村に提出しましたか、該当するものに○をつけてください。

「新たな農業経営指標」は、農業経営者の皆様が自らの経営状況を自己チェックし、経営改善を図るために活用していただくことを目的とするものです。
認定農業者の方は、毎年自己チェックをしていただき、その結果を経営改善計画の中間年（3年目）と最終年（5年目）に市町村に提出する必要があります。
詳しくはこちら（<http://www.maff.go.jp/j/ninaite/shihyo.html>）

指標の活用はwebシステムが簡単です

農業経営指標

検索

	提出した	提出していない
「新たな農業経営指標」の提出		

3. 2の質問で提出していない方にうかがいます。提出していない理由に○をつけてください（複数回答可）。

① 「新たな農業経営指標」を知らなかったため	
② 提出時期や提出方法の周知がなかったため	
③ 農業経営改善計画の再認定の申請時に提出するよう言われなかったため	
④ 伝票や帳簿など記入に必要な書類が揃っていなかったため	
⑤ 他の方法で経営のチェックを行っているため	
⑥ 記入内容などを身近に相談できる人がいなかったため	
⑦ その他（ ）	

Ⅷ. 経営アドバイス等の支援活用に関する意向

経営改善に取り組む上で、各種専門家等からアドバイスを受けたい事項があれば○をつけてください（複数回答可）。「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

① 経営上の強み・弱み等の分析	
② 販売力・マーケティング力の強化	
③ 財務管理	
④ 生産技術、生産管理の強化	
⑤ 労務管理、人材育成	
⑥ 経営展開の方向	
⑦ 加工技術、商品開発	
⑧ 経営継承問題	
⑨ その他（ ）	

※再認定を受けなかった方のみ

Ⅷ. 再認定を受けなかった理由

再認定を受けなかった理由について、以下から選択してください。（複数回答可）

「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

① 高齢化に伴い後継者へ経営を移譲するため	
② 高齢化による経営規模縮小又は離農のため	
③ 法人などへ経営形態を変更するため	
④ 農業経営改善計画の作成が難しいため	
⑤ 市町村基本構想で定める指標等の基準を満たせないため	
⑥ 認定農業者制度を要件とする施策・支援措置に魅力を感じないため	
⑦ 今後、認定農業者制度を要件とする施策・支援措置を活用しないため	
⑧ 経営改善意欲や規模拡大意欲が減退したため	
⑨ その他（ ）	

【個人情報の取り扱いについて】

農林水産省は、本調査票にご記入いただいた個人情報について、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第58号）」及び関連法令に基づき適正に管理します。

本調査票に記入された個人情報は、農業経営の改善に関する施策の検討に利用させていただくほか、農業経営改善計画のフォローアップ等を目的として、都道府県及び市町村に提供する場合があります。

ご協力ありがとうございました。